

| | | | |
|-----|------------------------------|--------------------------|--------|
| 科目名 | ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目19(非常勤) | 出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数) | 42.1% |
| | | | (8/19) |

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | 37.5% | イ | 37.5% | ウ | 12.5% | エ | 12.5% |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|
| ア | 25.0% | イ | 37.5% | ウ | 37.5% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | 25.0% | イ | 12.5% | ウ | 37.5% | エ | 25.0% |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

| | | | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 25.0% | イ | 62.5% | ウ | 12.5% | エ | 0.0% | オ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

| | | | | | | | | | |
|---|-------|---|------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 12.5% | イ | 0.0% | ウ | 87.5% | エ | 0.0% | オ | 0.0% |
|---|-------|---|------|---|-------|---|------|---|------|

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

| | | | | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|-------|---|------|---|-------|
| ア | 0.0% | イ | 12.5% | ウ | 75.0% | エ | 0.0% | オ | 12.5% |
|---|------|---|-------|---|-------|---|------|---|-------|

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 75.0% | イ | 25.0% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 50.0% | イ | 50.0% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|
| ア | 50.0% | イ | 37.5% | ウ | 12.5% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 37.5% | イ | 62.5% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(11)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 12.5% | イ | 87.5% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(12)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 50.0% | イ | 50.0% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(13)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 75.0% | イ | 25.0% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(14)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 37.5% | イ | 62.5% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(15)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 50.0% | イ | 50.0% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

(16)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

| | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|
| ア | 75.0% | イ | 25.0% | ウ | 0.0% | エ | 0.0% |
|---|-------|---|-------|---|------|---|------|

【II】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

(17)専門性を高めたいから (18)興味・関心を持ったから (19)友達・先輩が取ったから
(20)時間割上の都合から (21)簡単に単位が取れそうだから (22)必修だったから

| | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|-------|
| (17) | 50.0% | (18) | 37.5% | (19) | 0.0% |
| (20) | 25.0% | (21) | 0.0% | (22) | 12.5% |

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (23)ビデオなど視聴覚教材の活用 (24)power pointなどのIT教材の活用 (25)上手な板書
(26)話題や例示の妥当性 (27)この中にはない (28)満足している

| | | | | | |
|------|------|------|-------|------|-------|
| (23) | 0.0% | (24) | 0.0% | (25) | 0.0% |
| (26) | 0.0% | (27) | 12.5% | (28) | 75.0% |

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (29)教室での対話 (30)教室外での対話 (31)e-mail (32)オフィスアワー
(33)レポートによる感想や意見 (34)この中にはない (35)その他

| | | | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|
| (29) | 75.0% | (30) | 50.0% | (31) | 12.5% | (32) | 0.0% |
| (33) | 12.5% | (34) | 0.0% | (35) | 0.0% | | |

①自己評価

『学生さんの顔を見ておれば、大方予想できたアンケート結果でした。基礎教育を再学習したい気持ちを常日頃秘め、教えてくれないかと願いつつ、数理処理に出会えたことが、ためになる薦めたい科目の評価につながったと推測します。しかも、なりたい警察など公務員や民間就職試験に役立つこともあって、満足しているのではないのでしょうか。昨年と違って、各人シラバス参考にして履修登録した点が意外でした。なにより最終出席率が低いのはとても遺憾です。バイトや付き合いなどで多忙な学生達ですから、想定内とはいえ、強い興味の持続を引き起こすほどの内容に至っていないと考えることができますし、そう考えた方がこちらの向上に繋るはずです。実は初授業時に、レポート提出だけは必ずしなさい、そうすれば単位取得の必須条件を満たすよ、とかなり強調したことがかえって出席を軽くみる方向に向けたのではないか、これが真実といえましょうか。』

②評価に対する教員の思い

『第1回目の授業と違って、回を重ねた半ばすぎの授業に実施したアンケートの場合、出席率高く、積極的な姿勢が維持できている学生さんばかりなので、授業に対する評価も好意的で納得したものばかりです。役立っている、難易度はちょうどいい、熱意感じられる、学習意欲は刺激された、よく理解できる授業であった、満足している、他の学生にも薦めたい、といった声が聞こえてくるのも当然ですし、予想とおりです。問題はそういった親派のプラスな気持ちよりもむしろ去っていった学生さん 見向きもしない学生さん 納得しない学生さん の生の声をどうやって把握し どうやって解決するかです。そのためには 出席率が一番高い初回の授業で いかにかに学生の気持ちや目的意図を把握し、こちらの用意したねらいに納得していなければ説得し、学習意欲を高め出席率を高めるように努めることが最大課題です。出席率を高めれば 自ずと親派が増え、まとまったクラスになっていきます。』

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

『まず目標はなんといっても基礎教養学力の向上、とりわけ卒業後の就職にスムーズな接続が自分でできる能力を身につけさせることです。要するに全員が就職試験で合格点がとれ、無事採用されることです。例えば志望上位の警察採用試験では教養試験がメインであり、とりわけ数理処理が合否の分かれ目であります。この学力こそ確実に身に付けさせ、また自ら進んで勉強できる状態にもっていくことです。』

次に課題ですが、目標をいかに現実化させるかです。目標をかかげても、それがいわゆる机上の空論や夢物語であっては意味がありません。繰り返しの演習をいかにやらせるか、がまさに課題ちゅうの課題であります。そのために出席回数を多くすれば当然、演習量も増え、目標に近付きます。ということは、いかに出席させるかになります。出席を強制させるのも策ではありますが、大学という立場から考えれば、やはり自発性を重視して自ら興味を持って出てくるように仕向けるようなアドバイスや働きかけが大事でしょう。』

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。